

単元名 (選択単元) 情報を生かして発展する産業

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 日本の産業と情報との関わりについて、大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解するとともに、各種の資料で調べ、振り返りシートなどにまとめることができる。
- (2) 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割について考え、表現することができる。
- (3) 産業と情報との関わりについて、学習問題の解決に向けて意欲的に追究するとともに、情報化の進展に伴う産業の発展や国民生活の向上について、産業と国民の立場から考えようとする。

標準的な展開例

05030301_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 どんなときに天気予報が役立っているか考え、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どのようなときに天気予報を活用するか話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会の前日に、当日の天気を確認した ・ その日、着ていく服を決めるために天気予報を見た ○ 様々な気象情報について調べ、単元の学習問題をつかむ <ul style="list-style-type: none"> ・ 最高気温や最低気温、降水確率 ・ かさ指数や洗濯指数 <p>★情報は、暮らしや産業でどのように利用されているのだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題について予想し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 天気予報を見て、布団を干すか決めている ・ 服を売る店は、気温を見ながらどのような商品を並べるか決めていると思う ○ 予想を基にして、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べる内容…産業による気象情報の生かし方 ・ 調べる方法…教科書、インターネット ・ 表現の仕方…振り返りシート <p>2 気象情報を生かしたサービスについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どのような情報から気象情報を作っているのか予想する <ul style="list-style-type: none"> ・ 観測地点からのデータ ・ 取材する人がいる ○ 気象情報を提供する会社の新しい取組について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報を様々な会社に提供して、悪い影響を減らしている ・ とうふやアイスクリームを作る会社に情報を提供している <p>3～5 産業別に、予測情報の利用の仕方を調べ、情報を生かす上で大切なことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アイスクリームを作る会社の、予測情報の利用について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主に気温の情報を利用している ・ 前年の販売情報などを基にして、生産量を決めている ○ とうふを作る会社の、予測情報の利用について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「寄せどうふ指数」や体感気温指数を利用している ・ 天気や気温などの気象情報を基に、生産量を決めている ○ 二つの産業の、予測情報の利用の仕方についてまとめる ○ とうふを作る会社で、「寄せどうふ指数」の他に天気や気温などの情報が載っている理由について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こんな情報を基に、判断した」と説明するため ・ 一つの情報だけでは判断できないときがあるから ○ 情報を生かす上で大切なことは何か考える。 <p>6 産業では、販売情報をどのように生かしているか調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ポイントカードによる販売情報のやりとりについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者はポイントを貯めて、次の買い物に生かすことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 208の本文の記述を参考に、「気象情報」の意味を押さえておく。 ・ 教科書P. 209を参考に、「指数」の意味を押さえておく。 ・ 教科書P. 209「天気予報の画面」「洗たく指数の画面」や実際のウェブサイトなどを見せることで、様々な気象情報があることに気付かせる。 ・ 教科書P. 209「雨の日に売られているかさ」や本文の記述を基に、気象情報が産業でも利用されていることに気付かせる。 <p>【評】情報が産業でどのように利用されているか話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 208～219で、学習の内容を大まかに捉えさせる。 ・ 提案書で表現させてもよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 210の各種資料から、観測されたデータだけでなく、SNSの短文投稿サイトや商品の売り上げ情報なども気象情報の基になっていることを押さえておく。 ・ 気象が産業に影響を与えることがあり、売れ残りなどの損害を減らすために、気象情報を利用している会社に対し、情報を提供する新しい取組をしている会社があることを押さえておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 212～213の各種資料から、アイスクリームを作る会社がこれまで困っていたことや、どのような予測情報を利用しているかを調べさせる。 ・ 教科書P. 214「とうふ工場の生産から出荷までにこまったこと」や本文の記述から、とうふの生産量を決めることの難しさや気象情報の利用方法などを調べさせる。 <p>【評】産業ごとの予測情報の利用方法を調べ、まとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的に応じて必要な情報は変わることや大量の情報の中から必要なものを選んで判断していることを捉えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 216「中野さんの話」を基に、情報を活用して社会をよりよくしようとしていることに気付かせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 218を参考に「個人情報」の意味を押さえておく。 ・ 消費者側と産業側のメリットを調べさせる。

<ul style="list-style-type: none"> ・産業側は、個人情報に基づき分析を行っている <p>○情報化が進むことで、どのような影響があるか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を処理・分析できるようになり、新しい商品やサービスが生まれた ・個人情報の流出や不正利用などの問題が起きている <p>7 単元の学習を振り返り、自分の考えをまとめる。</p> <p>○わたしたちの暮らしや産業における情報の利用のされ方や、自分の考えを振り返りシートにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントカードや、スマートフォンに届いた「おすすめ商品」の広告など、実物を見せることで児童の関心を高めたり、消費者側、産業側のよさを考えさせたりしたい。 ・情報化の進展による影響を調べさせ、メリットとデメリットの両面があることに気付かせる。 <p>【評】情報化の進展による影響を調べる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書P.220を参考に、「わたしたちの暮らし」と「産業」という視点からまとめさせる <p>【評】振り返りシートにまとめる活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>
---	---

【 備 考 】

本単元は選択単元であり、標準的な展開例では「販売」を取り扱っている。教科書P.222～227の「情報を生かして発展する観光業」を活用して「観光」を選択したり、教科書P.228～233の「医療に生かされる情報ネットワーク」を活用して「医療」を選択したりしてもよい。